

1ページから続く

# 多々見市長に要望書を提出 JMU コロナに加え企業誘致・道路整備など121件

## 商工施策要望書（概要）

新型コロナという世界的災禍の中、舞鶴商工会議所では、「稼げるまちづくり」、「元気な企業づくり」に取り組みます。次の事項についてお願いします。

### 1. JMU新造船建造撤退と新しい事業について

JMU舞鶴事業所の商船建造撤退は、産業構造を揺るがし、まちづくりにも大きな影響を与えるもので、国の積極的な関与が必要です。日本海側唯一最大の大型造船所であり、リダンダンシー機能を備えた舞鶴で、艦船の新造や修繕ができる大型造船の「火種」を残すことが何より大切。人材・技術・設備が利用できる大型洋上風力発電など新分野への進出が求められます。

舞鶴に大型造船所が存在することの重要性について、引き続き国等へ強く働きかけていただくようお願いします。また、令和3年第1四半期の造船終了を控え、雇用の確保等についてもお願いします。

### 2. 新型コロナ拡大下の事業継続と雇用維持等の支援について

市内の業況は、新型コロナ感染症の感染再拡大への強い警戒感から、極めて困難な経営環境に置かれています。

様々な調査から、各企業では給付金や助成金、融資等の支援施策を活用しながら、事業継続と雇用維持に懸命に取り組んでいることがうかがえます。経営者の心を折れさせずに、意欲と希望を持つことができるよう新たな施策の導入や事業の展開をお願いします。

### 3. 企業誘致と地元企業への優先発注について

公共工事は、企業を守るとともに、地域経済の循環



11月30日小西会頭（右）から多々見市長に手渡す（舞鶴市役所）

を促し市民生活の向上につながります。また、多発する自然災害で、復旧・復興を担うのは、まちを守る気概を持つ地元業者です。来年度の公共工事についても、地元発注をお願いします。

一方、まちの活力を維持し地域産業を活性化するためには、企業誘致が最も重要です。優遇制度をはじめ、大都市圏に勝る基盤の整った用地の確保など、総合的な受け入れ態勢の構築をお願いします。

### 4. 都市基盤の整備（道路・港湾等）促進について

京都舞鶴港の更なる機能強化に向け、「舞鶴国際ふ頭」の2バース目の早期着手やⅡ期整備とともに、荷役機能の充実強化、臨港道路「上安久線」等の整備促進とともに、西舞鶴道路の早期完成も必要不可欠です。

さらに山陰新幹線の整備計画への格上げや、高速道路では舞鶴西～舞鶴東間の4車線化優先整備区間への早期選定の実現をお願いします。